

①野洲川(洪水予報河川)			
河川区分	洪水予報河川		
河川の特徴	洪水により相当規模以上の損害が発生する可能性のある河川で、水位や流量の予報が行われる河川		
河川名	野洲川		
水位観測所	水口橋水位観測所		
対象地区	柏木小学校区、貴生川小学校区、綾野小学校区、水口小学校区、 大野小学校区、佐山小学校区、土山小学校区、鮎河小学校区		
判断の タイミング	日中	夜間・早朝	
レベル3 高齢者等避難	気象注意報・警報・危険警報・特別警報	・レベル3 氾濫警報 が発表され、本市に影響を受ける可能性が高いと市長が認めるとき	<ul style="list-style-type: none"> ・15:30時点で、累積雨量が100mm以上で、気象情報等で、さらに100mm以上の降雨が予想される場合。 ・15:30時点で、レベル2 大雨注意報 が出され降雨が続き、河川の水位が避難判断水位(レベル3水位)に達し、深夜・早朝に氾濫危険水位(レベル4水位)に達する見込みがある場合 ・15:30時点で、台風が夜間から明け方に接近、通過し、累積雨量が100mm以上の降雨が予想される場合。
	記録的短時間雨量	・気象防災速報(記録的短時間大雨)が発表	
	水位	<ul style="list-style-type: none"> ・防災気象情報が出され、降雨が続き、河川の水位が避難判断水位(レベル3水位)に達し、1時間以内に氾濫危険水位(レベル4水位)に達する見込みがある場合(水口橋観測所⇒貴生川小学校区・柏木小学校区)。 ・水口町新城地先の一部地域においては、岩上橋南詰東側の宅地と流水面との差が100cm未満となったとき 	
	経験則	—	
レベル4 避難指示	気象注意報・警報・危険警報・特別警報	・レベル4 氾濫危険警報 が発表され、本市に影響を受ける可能性が高いと市長が認めるとき	<ul style="list-style-type: none"> ・15:30時点で、累積雨量が150mm以上で、気象情報等で、さらに150mm以上の降雨が予想される場合。 ・15:30時点で、レベル2 大雨注意報 が出され降雨が続き、河川の水位が氾濫危険水位(レベル4水位)に達し、深夜・早朝に越水する見込みがある場合。 ・15:30時点で、台風が夜間から明け方に接近、通過し、累積雨量が150mm以上の降雨が予想される場合。
	記録的短時間雨量	・気象防災速報(記録的短時間大雨)が発表され、気象情報などで、さらに時間雨量50mm以上の豪雨が2時間以上降り続く予想される時。	
	水位	<ul style="list-style-type: none"> ・防災気象情報が出され、降雨が続き、河川の水位が氾濫危険水位(レベル4水位)に達し、1時間以内に越水する見込みがある場合(水口橋観測所⇒貴生川小学校区・柏木小学校区) ・水口町新城地先の一部地域においては、岩上橋南詰東側の宅地と流水面との差が50cm未満となったとき (注)野洲川ダム及び青土ダムの管理事務所から「異常洪水時防災操作(ただし書き操作)」を実施するとの連絡が入った場合は、洪水の危険性を考慮し避難指示を浸水想定区域住民に発令する。 	
	経験則	<ul style="list-style-type: none"> ・破堤につながるような漏水等が発見された場合 ・破堤につながるような大量の漏水や亀裂等が発見された場合 ・樋門、水門等の施設の機能支障が発見された場合 	
緊急レベル5 確保	切迫	<ul style="list-style-type: none"> ・降雨が続き、河川の水位が間もなく越水しそうな場合 ・レベル5 大雨特別警報が出された場合 ・水口橋水位観測所の水位が氾濫開始相当水位に到達した場合 	
	発生確認	・決壊や越水・溢水が発生した場合(巡視や氾濫発生情報により把握できた場合)	
解除	<ul style="list-style-type: none"> ・避難情報の解除については、水位が氾濫危険水位及び背後地盤高を下回り、水位の低下傾向が顕著であり、上流域での降雨がほとんどない場合を基本として解除する。ただし、堤防決壊による浸水が発生した場合には、河川からの氾濫のおそれなくなった段階を基本として解除する。 		

※上記いずれの場合も人命及び人家に影響が無いと判断される場合は避難情報を発令しない。

② 杣川(洪水予報河川)			
河川区分	洪水予報河川		
河川の特性	洪水により相当規模以上の損害が発生する可能性のある河川で、水位や流量の予報が行われる河川		
河川名	杣川		
水位観測所	北杣橋水位観測所		
対象地区	貴生川小学校区、甲南第一小学校区、甲南第二小学校区、 甲南中部小学校区、大原小学校区、油日小学校区		
判断の タイミング	日中	夜間・早朝	
レベル3 高齢者等避難	気象注意報・警報・危険警報・特別警報	・レベル3 氾濫警報 が発表され、本市に影響を受ける可能性が高いと市長が認めるとき	・15:30時点で、累積雨量が100mm以上で、気象情報等で、さらに100mm以上の降雨が予想される場合。
	記録的短時間雨量	・気象防災速報(記録的短時間大雨)が発表	・15:30時点で、レベル2 大雨注意報 が出され降雨が続き、河川の水位が避難判断水位(レベル3水位)に達し、深夜・早朝に氾濫危険水位(レベル4水位)に達する見込みがある場合
	水位	・防災気象情報が出され、降雨が続き、河川の水位が避難判断水位(レベル3水位)に達し、1時間以内に氾濫危険水位(レベル4水位)に達する見込みがある場合。(北杣橋観測所⇒甲南第一小学校区・貴生川小学校区)	・15:30時点で、台風が夜間から明け方に接近、通過し、累積雨量が100mm以上の降雨が予想される場合。
	経験則	—	
レベル4 避難指示	気象注意報・警報・危険警報・特別警報	・レベル4 氾濫危険警報 が発表され、本市に影響を受ける可能性が高いと市長が認めるとき	
	記録的短時間雨量	・気象防災速報(記録的短時間大雨)が発表され、気象情報などで、さらに時間雨量50mm以上の豪雨が2時間以上降り続くと予想される時。	・15:30時点で、累積雨量が150mm以上で、気象情報等で、さらに150mm以上の降雨が予想される場合。
	水位	・防災気象情報が出され、降雨が続き、河川の水位が「氾濫危険水位(レベル4水位)」に達し、1時間以内に越水する見込みがある場合(北杣橋観測所⇒甲南第一小学校区・貴生川小学校区) (注)野洲川ダム及び青土ダムの管理事務所から「異常洪水時防災操作(ただし書き操作)」を実施するとの連絡が入った場合は、洪水の危険性を考慮し避難指示を浸水想定区域住民に発令する。	・15:30時点で、レベル2 大雨注意報 が出され降雨が続き、河川の水位が氾濫危険水位(レベル4水位)に達し、深夜・早朝に越水する見込みがある場合。
	経験則	・破堤につながるような漏水等が発見された場合 ・堤防が決壊した場合又は破堤につながるような大量の漏水や亀裂等が発見された場合 ・樋門、水門等の施設の機能支障が発見された場合	・15:30時点で、台風が夜間から明け方に接近、通過し、累積雨量が150mm以上の降雨が予想される場合。
緊急レベル5 安全確保	切迫	・降雨が続き、河川の水位が間もなく越水しそうな場合 ・レベル5 大雨特別警報が出された場合 ・北杣橋水位観測所の水位が氾濫開始相当水位に到達した場合	
	発生確認	・決壊や越水・溢水が発生した場合(巡視や氾濫発生情報により把握できた場合)	
解除	・避難情報の解除については、水位が氾濫危険水位(レベル4水位)及び背後地盤高を下回り、水位の低下傾向が顕著であり、上流域での降雨がほとんどない場合を基本として解除する。ただし、堤防決壊による浸水が発生した場合については、河川からの氾濫のおそれなくなった段階を基本として解除する。		

※上記いずれの場合も人命及び人家に影響が無いと判断される場合は避難情報を発令しない。

③大戸川(水位周知河川)			
河川区分	水位周知河川		
河川の特徴	洪水により相当規模以上の損害が発生する可能性のある河川で、洪水予測が困難な河川(リアルタイムの水位や流量の情報は提供)		
河川名	大戸川		
水位観測所	大戸川旭橋水位観測所		
対象地区	雲井小学校区、信楽小学校区、多羅尾小学校区、小原小学校区		
判断のタイミング	日中	夜間・早朝	
レベル3 高齢者等避難	気象注意報・警報・危険警報・特別警報	・レベル3 大雨警報 が発表され、本市に影響を受ける可能性が高いと市長が認めるとき	<ul style="list-style-type: none"> ・15:30時点で、累積雨量が100mm以上で、気象情報等で、さらに100mm以上の降雨が予想される場合。 ・15:30時点で、レベル2 大雨注意報 が出され降雨が続き、河川の水位が避難判断水位(レベル3水位)に達し、深夜・早朝に氾濫危険水位(レベル4水位)に達する見込みがある場合 ・15:30時点で、台風が夜間から明け方に接近、通過し、累積雨量が100mm以上の降雨が予想される場合。
	記録的短時間雨量	・気象防災速報(記録的短時間大雨)が発表されたとき	
	水位	・防災気象情報が出され、降雨が続き、河川の水位が避難判断水位(レベル3水位)に達し、1時間以内に氾濫危険水位(レベル4水位)に達する見込みがある場合(大戸川旭橋観測所⇒雲井小学校区)	
		・三代出地先で堤防の最も低いところと、流水面との差が50cm未満となったとき(信楽小学校区)	
経験則	ー		
レベル4 避難指示	気象注意報・警報・危険警報・特別警報	・レベル4 大雨危険警報が発表され、本市に影響を受ける可能性が高いと市長が認めるとき	<ul style="list-style-type: none"> ・15:30時点で、累積雨量が150mm以上で、気象情報等で、さらに150mm以上の降雨が予想される場合。 ・15:30時点で、レベル2 大雨注意報 が出され降雨が続き、河川の水位が氾濫危険水位(レベル4水位)に達し、深夜・早朝に越水する見込みがある場合。 ・15:30時点で、台風が夜間から明け方に接近、通過し、累積雨量が150mm以上の降雨が予想される場合。
	記録的短時間雨量	・気象防災速報(記録的短時間大雨)が発表され、気象情報などで、さらに時間雨量50mm以上の豪雨が2時間以上降り続くと予想される時。	
	水位	・防災気象情報が出され、降雨が続き、河川の水位が氾濫危険水位(レベル4水位)に達し、1時間以内に越水する見込みがある場合(大戸川旭橋観測所⇒雲井小学校区)	
		・三代出地先で堤防の最も低いところと、流水面との差が30cm未満となったとき(信楽小学校区)	
経験則	<ul style="list-style-type: none"> ・破堤につながるような漏水等が発見された場合、 ・破堤につながるような大量の漏水や亀裂等が発見された場合 ・樋門、水門等の施設の機能支障が発見された場合 		
緊急レベル5 安全確保	切迫	<ul style="list-style-type: none"> ・降雨が続き、河川の水位が間もなく越水しそうな場合 ・レベル5 大雨特別警報が出された場合 ・三代出地先で堤防の最も低いところと、流水面との差が10cm未満となったとき(信楽小学校区) ・大戸川旭橋水位観測所の水位が氾濫開始相当水位に到達した場合 	
	発生確認	・決壊や越水・溢水が発生した場合(巡視や氾濫発生情報により把握できた場合)	
解除	<ul style="list-style-type: none"> ・避難情報の解除については、水位が氾濫危険水位(レベル4水位)及び背後地盤高を下回り、水位の低下傾向が顕著であり、上流域での降雨がほとんどない場合を基本として解除する。ただし、堤防決壊による浸水が発生した場合については、河川からの氾濫のおそれなくなった段階を基本として解除する。 		
※上記いずれの場合も人命及び人家に影響が無いと判断される場合は避難情報を発令しない。			

④その他小河川等				
河川区分	内水、その他河川			
河川の特性	水位観測をしていない中小河川、水路等			
河川名	-			
水位観測所	-			
対象地区	全小学校区			
判断の	日中			
タイミング	日中			
レベル3 高齢者等避難	気象注意報・警報・危険警報・特別警報	・レベル3 大雨警報 が発表され、本市に影響を受ける可能性が高いと市長が認めるとき		
	記録的短時間雨量	・気象防災速報(記録的短時間大雨)が発表		
	水位	水位情報周知されな いが氾濫注意水位の 基準がある一級河川 の基準	・防災気象情報が出され、降雨が続き、河川の 水位が氾濫注意水位(レベル2水位)に達し、1 時間以内に計画高水位に達する見込みがある 場合	・15:30時点で、累積雨量が100mm以上で、気象 情報等で、さらに100mm以上の降雨が予想され る場合。 ・15:30時点で、レベル2 大雨注意報 が出され 降雨が続き、河川の水位が避難判断水位(レベ ル3水位)に達し、深夜・早朝に氾濫危険水位 (レベル4水位)に達する見込みがある場合
		基準のない一級河 川・準用河川・普通河 川の基準	・防災気象情報が出され、降雨が続き、河川の 水位が堤防天端高から50cm未満となったとき ・近隣で浸水の危険が高い場合	
	経験則	-		
レベル4 避難指示	気象注意報・警報・危険警報・特別警報	・レベル4 大雨危険警報 が発表され、本市に影響を受ける可能性が 高いと市長が認めるとき		
	記録的短時間雨量	・気象防災速報(記録的短時間大雨)が発表され、気象情報などで、さ らに時間雨量50mm以上の豪雨が2時間以上降り続くと予想されるとき。		
	水位	水位情報周知されな いが氾濫注意水位の 基準がある一級河川 の基準	・防災気象情報が出され、降雨が続き、河川の 水位が氾濫注意水位(レベル2水位)をはるかに 超え、越水すると判断される場合	・15:30時点で、累積雨量が150mm以上で、気象 情報等で、さらに150mm以上の降雨が予想され る場合。 ・15:30時点で、レベル2 大雨注意報 が出され 降雨が続き、河川の水位が氾濫危険水位(レベ ル4水位)に達し、深夜・早朝に越水する見込 みがある場合。 ・15:30時点で、台風が夜間から明け方に接近、 通過し、累積雨量が150mm以上の降雨が予想さ れる場合。
		基準のない一級河 川・準用河川・普通河 川の基準	・防災気象情報が出され、降雨が続き、河川の 水位が堤防天端高から30cm未満となったとき	
経験則	・破堤につながるような漏水等が発見された場合 ・破堤につながるような大量の漏水や亀裂等が発見された場合 ・樋門、水門等の施設の機能支障が発見された場合			
緊急レベル 安全確保5 保	切迫	・降雨が続き、河川の水位が間もなく越水しそうな場合 ・レベル5 大雨特別警報が出された場合		
	発生確認	・決壊や越水・溢水が発生した場合(巡視や氾濫発生情報により把握できた場合)		
解除	・避難情報の解除については、当該河川の水位が十分に下がり、上流域での降雨がほとんどない場合を基本として解除する。			
※上記いずれの場合も人命及び人家に影響が無いと判断される場合は避難情報を発令しない。				

■大雨			
災害区分	大雨		
対象地 (小学校区)	水口、綾野、伴谷、貴生川、鮎河、山内、土山、大野、大原、油日、佐山、甲南第一、甲南中部、甲南第二、甲南第三、希望ヶ丘、信楽、雲井、小原、朝宮、多羅尾		
判断の タイミング	日中	夜間・早朝	
警戒レベル3 高齢者等避難	気象注意報・警報・危険警報・特別警報	・警戒レベル3 大雨警報 が発表されたとき	<ul style="list-style-type: none"> ・15:30時点で、累積雨量が100mm以上で、気象情報等で、さらに100mm以上の降雨が予想される場合。 ・15:30時点で、台風が夜間から明け方に接近、通過し、累積雨量が100mm以上の降雨が予想される場合。
	記録的短時間雨量	・気象防災速報(記録的短時間大雨)が発表	
	土砂	・滋賀県土木防災情報システム 土砂災害降雨危険度において、当該地域が「警戒(赤色)」と判定された場合	
	災害		
	経験則	—	
警戒レベル4 避難指示	気象注意報・警報・危険警報・特別警報	・警戒レベル4 大雨危険警報 が発表されたとき	<ul style="list-style-type: none"> ・15:30時点で、累積雨量が150mm以上で、気象情報等で、さらに150mm以上の降雨が予想される場合。 ・15:30時点で、台風が夜間から明け方に接近、通過し、累積雨量が150mm以上の降雨が予想される場合。
	記録的短時間雨量	・気象防災速報(記録的短時間大雨)が発表され、気象情報などで、さらに時間雨量50mm以上の豪雨が2時間以上降り続けると予想される時。	
	土砂	・滋賀県土木防災情報システム 土砂災害降雨危険度において、当該地域が「危険(紫)」と判定された場合	
	経験則	—	
緊急安全確保レベル5	切迫	・レベル5 大雨特別警報 が発表され、降雨が続き、河川の水位が間もなく越水しそうな場合	
	発生	・決壊や越水・溢水が発生した場合(巡視や氾濫発生情報により把握できた場合)	
解除	<ul style="list-style-type: none"> ・避難情報の解除については、水位が氾濫危険水位及び背後地盤高を下回り、水位の低下傾向が顕著であり、上流域での降雨がほとんどない場合を基本として解除する。ただし、堤防決壊による浸水が発生した場合には、河川からの氾濫のおそれなくなった段階を基本として解除する。 		
※上記いずれの場合も人命及び人家に影響が無いと判断される場合は避難情報を発令しない。			

■土砂災害				
災害区分	土砂災害			
対象地 (小学校区)	水口、綾野、伴谷、貴生川、鮎河、山内、土山、大野、大原、油日、佐山、甲南第一、甲南中部、甲南第二、甲南第三、希望ヶ丘、信楽、雲井、小原、朝宮、多羅尾			
判断の タイミング	日中		夜間・早朝	
警戒レベル3 高齢者等避難	気象注意報・警報・危険警報・特別警報	・警戒レベル3 土砂災害警報 が発表された場合		
	土砂災害	・滋賀県土木防災情報システム 土砂災害降雨危険度において、当該地域が「警戒(赤色)」と判定され、かつ上記の雨量基準に近い状態で、概ね2時間以内に「危険(紫)」とされることが予想される場合		
	経験則	・2時間後に避難経路等の事前通行規制等の基準値に達することが想定される場合		
警戒レベル4 避難指示	気象注意報・警報・危険警報・特別警報	・警戒レベル4 土砂災害危険警報 が発表された場合		
	記録的短時間雨量	・滋賀県土木防災情報システム 土砂災害降雨危険度において、当該地域が「警戒(赤色)」と判定されている状況で気象防災速報(記録的短時間大雨)が発表されたとき。		
		・気象防災速報(記録的短時間大雨)が発表され、気象情報などで、さらに時間雨量50mm以上の豪雨が2時間以上降り続くと予想されるとき。		
	土砂災害	・滋賀県土木防災情報システム 土砂災害降雨危険度において、当該地域が「危険(紫)」と判定された場合		
	経験則	・立木の裂ける音が聞こえる場合や、巨礫の流れが聞こえる場合		
		・溪流が急激に濁りだした場合や、流木等がまじり始めた場合		
・降雨が続いているにも係らず、溪流の水位が急に減少しはじめた場合(上流に崩壊が発生し流れが止められている危険があるため)				
・溪流の水位が降雨量の減少にも係らず低下しない場合				
・溪流の付近の斜面において落石や斜面の崩壊が生じはじめた場合や、その兆候が出はじめた場合				
・山鳴り、流木の流出の発生が確認された場合				
緊急安全レベル5	切迫	・レベル5 土砂災害特別警報が発表された場合 ・滋賀県土木防災情報システム 土砂災害降雨危険度において、当該地域が「災害切迫(黒)」と判定された場合		
	発生確認	・土砂災害が発生した場合		
解除	・避難情報の解除については、当該地区の警戒レベルが解除された段階を基本として、解除する。ただし、現実に土砂災害が発生した場合には、慎重に解除の判断を行う。			
<p>※いずれかの項目に該当する場合に、避難情報を発令することを基本とするが、県土木防災情報システムや今後の雨量、その他現地等の状況を総合的に判断する。</p> <p>※上記いずれの場合も人命及び人家に影響が無いと判断される場合は避難情報を発令しない。</p>				